



自動車などのプラスチック部品を、 金型から丁寧に製造します。



もっと、くわしく
みてみよう!

株式会社プラセス

出張授業可能です

職場見学可能です

所在地／豊川市宿町権平24番地 TEL.0533-78-4001 <https://www.plasess.com>
創業／1977年(昭和52年)7月 従業員数／2040名(2025年12月現在)

私たちの仕事

自動車などに使われるプラスチック部品を製造するのが私たちの仕事です。作りたい部品の大きさや形に合わせて、まずは金型と呼ばれる型を設計・製造し、それを使ってプラスチック部品を成形します。さらに、プレス(圧力をかけて変形させること)、塗装、複数のプラスチック部品の組み立てなども行っています。日本だけでなく海外にも工場があり、さまざまな国の会社から注文を受けています。



金型とは？ どうやって使うのかな？

金型は部品を大量生産するために欠かせないもの。

完全に同じ形状の部品を手作業で1つずつ作ろうとすると、とてつもない時間がかかります。一方、金型を使えば、より正確に早く大量に成形することが可能です。私たちは0.001mm単位で、切る・彫る・削る・磨くなどの加工を金属に施し、金型を作っています。

たいやきも金型で作られるものだね。



紙よりも薄い精密さを求められるのが0.001mmの加工!

金型を使ったプラスチック部品製造の流れ。



こんな部品がほしいな
自動車メーカーなどから注文を受けます。



金型が正確でないと、きちんとした部品にならないよ。



どんな製品を作っているのか見てみよう!

自動車に必須のプラスチック部品を主に手がけています。知っているものはあるかな？



廃棄されがちなプラスチックを再利用!

自動車部品を作る時に出る廃プラスチックで、ブロックのように組み立てられる壁タイルや防犯砂利なども作っています。



働く人の声



金型部 製造課
仕上げグループ
山田 佳知 さん

金型は正しい寸法であることはもちろん、早く成形に使えるようスピーディに仕上げすることも大切です。自分たちが組み上げた金型で良い製品ができると、頑張ったかいがあったなと感じます。



製造(成形)
小本 曾 恭平 さん

金型を使ってプラスチック部品を成形しています。樹脂の温度や金型に流し込むスピード、圧力のかけ方によって仕上がりは変わります。全ての条件が整い、理想通りの製品ができるとうれしいです。